

2018年11月29日(木)

「フラダンスの振り付けに“著作権”」

COURT: HULA DANCES CAN BE COPYRIGHTED 2018年9月21日のニュース

A Japanese court has banned a hula operator from using a Hawaiian instructor's choreography without permission. The judge also ruled that, in some cases, the moves can be copyrighted. A Hawaiian instructor brought a lawsuit against a Japanese operator for using her choreography without asking. The operator argued that hula cannot be copyrighted because its hand movements express song lyrics, like sign language. A judge in Osaka disagreed, saying even if the hand movements are common, they can show originality. The plaintiff welcomed the ruling. (Kapu Kinimaka-Alquiza / Plaintiff) "I'm so pleased and honored of the fact that the judges took time to educate themselves in our hula to make such a great decision for us, kumu hula from Hawaii." Her lawyer added that the ruling could affect other forms of dance.

日本の裁判所は、フラダンス教室を運営する団体がハワイのフラダンス指導者の振り付けを許可なく使うことを禁止しました。裁判官はまた、場合によっては、振り付けにも著作権が認められるという判断を示しました。ハワイのフラダンス指導者は、自分の考えた振り付けが無断で使われたとして、日本の団体を相手に訴えを起こしました。これに対し団体側は、フラダンスの手の動きは歌詞を表した手話のようなもので著作権は認められないと反論しました。大阪地方裁判所の裁判官は、たとえ手の動きがありふれたものであっても（作者の）独自性は表現できるとして、団体側の主張を退けました。原告のカプ・キニマカ・アルクイーザさんはこの判決を歓迎し、「裁判官の方々が時間をかけてフラを学び、私たちクムフラ（フラダンスの指導者）のためにすばらしい判断を示していただいたことを、大変うれしく、光栄に思っています」と語りました。カプさんの弁護士はまた、この判決がほかの種類 of 舞踊（の著作権の認定）にも影響を与える可能性があるとして付け加えました。

ban	禁止する	lyric	歌詞
operator	運営担当者	sign language	手話
choreography	振り付け	common	ありふれた
without permission	許可なしで	originality	独自性
judge	裁判官、判事	plaintiff	原告
rule	判決を下す	ruling	判決
copyright	著作権で保護する	honored	光栄である
bring a lawsuit against ...		kumu hula	フラの指導者
～に対し裁判を起こす		lawyer	弁護士